まほろば秦野通信

令和5年10月4日

タイトル	持続可能な社会実現に向けた省エネ教育プログラム 大根小学校で公開授業を行います
When (いつ)	10月11日(水曜日)10:40~11:25
Where (どこで)	大根小学校 4年2組(2棟4階)
W h o (だれが)	教諭: 加藤 敦視 (担任) 児童数: 38人
What (なにを)	今年8月に東京ガスが市内の小・中学校教諭向けに実施した、「ナッジ理論を活用した省エネ教育プログラム」指導者養成講座を受講し、認定を受けた教諭による授業
How (どのように)	児童が自分たちでできる省エネ行動について発表します。
Why (なぜ)	当プログラムは、東京ガス株式会社等が環境省の実証事業により開発したもので、実施することで家庭のCO2排出量を約5パーセント削減できることが確認されています。 そこで、児童が当プログラムを学ぶことで、持続可能な社会の実現に向けて、省エネに対する意識を高めてもらおうというものです。
過去の実績	7月28日に関連のリリースとして、「脱炭素を実現するため公立小中学校を対象とした『省エネ教育プログラム』を始動します」を発表しています。
問い合わせ	教育研究所 担当:相澤 電話:0463(77)1843